



## ● 今月のテーマ 「世にも奇妙な〇〇な話」 ●

公民館貫井北分館へようこそ！今月のテーマは「世にも奇妙な〇〇な話」。公民館からは「世にも奇妙な小金井の話」を探してみました。



### 「狐の嫁入り」<sup>きつね</sup>

今の連雀通りは昔、江戸街道といって、南側は低くなっていたから遠くまで見渡せました。

風のない蒸し蒸しする夏のある夜のこと、野川あたりの水田の向こうに、火の玉が並んで西から東へ静かに動いていくのが見えるとそれを“狐の嫁入り”と呼びました。

見た人の話だと火の玉は十個から十五個くらいで、五分前後で消え、六月末から八月まで、一年に六、七回見えたそうです。

また、真夏の晴天時に雲もないのに雨が降ることがあり、二、三分で止んだがこれもまた「狐の嫁入り」と言いました。

以前は、小金井にも狐を頻繁に見かけるくらい、豊かな自然に囲まれている所だったんですね。

### 「二枚橋の悲しい恋の物語」

武蔵野公園と野川公園の境にかかっている二枚橋のお話です。

むかしむかし庄屋の息子と小作人の娘が、恋に落ちました。二人はこっそり橋の上で会っていました。二人のうわさは父親に知られ、息子は土蔵に閉じ込められました。それを知った娘は、悲しさのあまり野川に身を投げました。それから娘の魂が蛇性（蛇のような性質）を得て一本の丸木橋と並んで丸木に化け、渡ろうとする旅人を川へ引きずり込むようになりました。一本の丸太橋が蛇性によって、二本に見えたから二枚橋と呼ばれるようになったそうです。

他にも、子どもに恵まれなかった夫婦が神社仏閣に祈願して生まれた息子が、親のお金を持ち出し道楽三昧。実はその子は蛇の化身だった！

など、奇妙なお話があるようです。

参考：『小金井風土記 余聞』芳須緑/著 小金井新聞社

※館内の閲覧になります。請求記号 L21-10

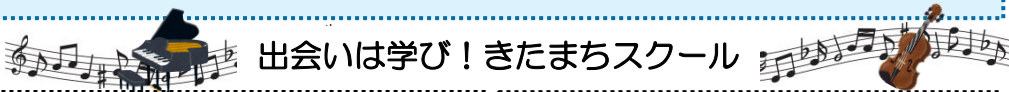


## 夏休み学習コーナー開設中！（7月20日から9月5日まで）



暑い日でも、28度に設定された館内で勉強できます。飲食も可能ですが、カップめんやおいの強い食事（キムチ、カレー、納豆、餃子、ニラレバなど）はご遠慮ください。ところで、みなさんの学校で、消しカスはどのようにしていますか？「机の下に払う」、「机の上に一箇所にまとめておく」、「消しカス入れがある」など学校によってさまざまです。

公民館貫井北分館では、いろいろな人が次々に席を利用します。次の方も気持ちよく使っていただくために、学習の結晶でもある消しカスは「集めて自宅のゴミ箱に捨てる」ようお願いしています。ご協力、よろしくお願い致します。



## 出会いは学び！きたまちスクール

### 《一日声優体験 8/4》

声のプロ沙倉えみさんから声優の日常訓練や仕事についてご指導いただきました。とても盛況で、定員16人を20人に増やし中学生から24歳までの方々が参加しました。「BGMにあわせたナレーションが楽しかった！」、「沙倉先生の聞きやすく良くとおる声で、自分もいつかそういう声になりたい」、「またやって欲しい！」という意見も多くいただきました。

『天使の輪っか』は前原町の東京工学院専門学校卒業作品をご提供いただきました。



### 《ステキなチームのつくり方 8/7》

チームづくりに役立つスキルを学びました。ステキなチームになるためには、「ふりかえり」が重要。さまざまな葛藤がチームを強くし、ステキに成長させることを学びました。チームの成長が、自分自身の成長にもつながることを実感したという感想もありました。今後、受講者の何人かは、若者による自主講座を企画します。今回の講座で学んだことを活かして、ステキなチームでの「若者による自主講座」ご期待ください！



今年もやります！



## 文化祭・学園祭ポスター募集！

「来て欲しい！」、「行ってみたい！」をつなげます♪ 2階公民館窓口で受付中！

募集・掲示期間：

8月17日から11月30日

平成28年8月15日発行 編集・発行 NPO法人市民の図書館・公民館こがねい YA・若者コーナー担当  
図書館TEL：042-385-3561 / 公民館TEL：042-385-3401

http://www.ntk-koganei.org/ ★ツイッターやってるよ！

〒184-0015 東京都小金井市貫井北町1-11-12 貫井北センター